

東濃地科学センターの状況

超深地層研究所計画

〔瑞浪超深地層研究所〕

・研究坑道掘削工事関係

主立坑：立坑掘削設備を用いた掘削作業（6/22 8：00 現在 200.2m）

換気立坑：立坑掘削設備を用いた掘削作業（6/22 8：00 現在 196.2m）

- ・地下 200m の予備ステージ（水平坑道）の掘削作業（2/20～）
- ・地下 200m の主立坑ボーリング横坑の掘削作業（2/28～）
- ・地下 100m の予備ステージ（水平坑道）における水平ボーリング孔での地下水の長期観測を実施中
- ・立坑掘削時の発破を利用した弾性波探査を中断中
- ・傾斜計による岩盤変位計測を継続
- ・表層水理定数観測を継続
- ・長期流量観測を継続（狭間川 3 地点）
- ・長期水位観測を継続（研究所周辺井戸 10 地点）
- ・研究坑道掘削土に関する環境管理測定を継続
- ・既存ボーリング孔における長期地下水観測を継続（MIZ-1・MSB-1～4・05ME06 号孔）

〔正馬様用地〕

- ・既存ボーリング孔における長期地下水観測を継続（AN-1,3・MIU-1～4 号孔）
- ・表層水理定数観測を継続（正馬様用地内 3 地点及び 97MS-01～03・98MS-04・99MS-05・AI-7,10 号孔）

広域地下水流動研究

- ・既存ボーリング孔における長期地下水観測を継続（DH-2,5,8,10～13,15 号孔）
- ・河川流量観測を継続（日吉川下流域、柄石川流域）

瑞浪超深地層研究所からの排水

- ・排水処理設備：放流を実施中

瑞浪超深地層研究所における施設共用

- ・東濃地震科学研究所による研究坑道内における傾斜計を用いた岩盤変位計測を継続

その他

- ・東濃鉱山周辺観測孔の原状復旧作業（5/7～）